様式2

令和2年度　白石高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点	かかわる	もとめる	はたす
国語		○	○
あらゆる知的活動の基盤となる言語に対する理解を深め，思考力や表現力を養うとともに，わが国の多彩な言語文化を学ぶなかで，他と交感する力を深める。			
芸術	○	○	
芸術の幅広い活動を通して，生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに，地域に根ざした文化・芸術活動に貢献できるような資質を養う。			

地理歴史	かかわる	もとめる	はたす
		○	○
日本と世界の生活・文化について，地理的・歴史的観点から考察させ，異文化への理解を深めるとともに，国際社会において主体的に生きる自覚と資質を養う。			
外国語	○		○
外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ，統合的な言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。			

公民	かかわる	もとめる	はたす
		○	○
現代社会の構造と問題について主体的に考察させるとともに，人間の在り方・生き方について追求させ，社会の有為な形成者として必要な公民的資質を養う。			
家庭	○	○	
生活に必要となる知識と技術を習得させ，社会との関わりについて理解を深めるとともに，生活課題に積極的に取り組もうとする態度と生活を創造する能力を養う。			

数学	かかわる	もとめる	はたす
		○	○
高等教育を学ぶ上で必要な原理・法則を学び理解し深め，その上で数学的な考察を表現する力を高めるとともに，実生活においてそれらを積極的に活用する能力を養う。			
情報	○	○	
情報活用能力を高めるとともに，情報モラルやネチケットを正しく理解し，情報化社会に対応できる態度を育てる。			

理科	かかわる	もとめる	はたす
		○	○
自然科学に対する理解を深め，科学的な自然観を身につけることにより自然と人間との密接な関わりを探究し，自然災害や環境問題に対応できる資質を醸成する。			
看護	○		○
基礎的な看護の知識と技術を学ばせ，看護職に従事する自覚と責任を持ち，誠実な行動ができる人間性を育てる。			

保健体育	かかわる	もとめる	はたす
	○		○
心身の健康問題を意識し，運動に親しむことの出来る資質や能力を育て，生涯にわたって主体的に健康の保持増進を図るとともに，充実した人生を過ごそうとする態度を育てる。			

各教科指導目標

学年共通	かかわる	もとめる	はたす
① あいさつの励行	○		
② 質素端正な服装	○		
③ 家庭学習時間の確保		○	
④ 自学自習の励行			○
⑤ 欠席しない健康的な生活習慣			○
⑥ 時間の厳守（ベル着の励行）		○	○

指導内容

各年次指導目標	
1年次	○挨拶・マナー，期限やルールの厳守，情報機器の適切な使用等，基本的な生活習慣を徹底する。 ○基礎的・基本的な学力定着や主体的な学習習慣の確立のため，宿題や課題を精選し自主学習と授業重視の学習スタイルを確立させる指導を行う。 ○課題研究を通して，習得した知識や技能を活用して，積極的に思考，判断，表現できる力を育てる。 ○部活動や学校行事に積極的に参加させ，他人との協調性やコミュニケーション能力を身に付けさせ，自己肯定感を育ませる。
2年次	○挨拶・礼儀，提出期限やルールの厳守，情報機器の適切な使用等，基本的な生活習慣を徹底すると供に，自律した行動を支援する。 ○学力向上のため，授業重視の学習スタイルと1日2時間以上，主体的に学習する習慣を定着させる。 ○課題研究等で，現代事象についての興味関心を高め，具体的な解決法を主体的に考えていく姿勢を育てる。 ○部活動や学校行事の中心となる中堅年次としての自覚を持たせ，生徒会活動への積極的な参加を促し，協調性やコミュニケーション能力を向上させるよう働きかける。
3年次	○挨拶・礼儀，期限やルールの厳守，情報機器の適切な使用等，基本的生活習慣の指導を徹底する。 ○最高年次として，部活動や行事，ホームルーム活動，生徒会活動に全力で取り組むよう支援する。 ○バランスのとれた教養の獲得と進路志望達成のため，授業の重視をはかり，学習計画を自ら立てるなかで，学力の一層の拡充をはかる。

	指導内容	ねらい	指導教科等	実施時期	時数	かかわる	もとめる	はたす
1年	新入生オリエンテーション	高校生としての心構えや学習・生活の仕方を学ぶ。また，クラスでの融和を図る。さらに白高生として矜持を持たせる。	特別活動（LHR）	4月	1	○	◎	
	応援練習	厳しい応援練習を体験し，白石高校生としての自覚を高めるとともに，基本的生活習慣を確立させ，上級生を尊敬し目標とする健全な人間関係を構築させる。	特別活動（LHR）	4月	1	○		◎
	課題研究	培った知識や発信力，知的好奇心を生かし，同じ興味関心を持った仲間と1つのテーマを設定して調査，考察，議論を行う。調査の際の外部との調整能力，PCを用いての発表力，また，要点を文章化する力も養う。	総合的な探究の時間	4月～2月	12	○	○	◎
	合格者体験講話	身近な存在である先輩の大学合格者から受験生としての心構えや経験談などを話してもらい，これからの学習の参考としてもらう。	総合的な探究の時間	3月	1	○	○	
	キャリアパスポート	1年間の学習や生活，諸活動を振りかえり，これからの高校生活の目標を設定する。	特別活動（LHR）	3月	1		○	
2年	課題研究	培った知識や発信力，知的好奇心を生かし，同じ興味関心を持った仲間と1つのテーマを設定して調査，考察，議論を行う。調査の際の外部との調整能力，PCを用いての発表	総合的な探究の時間	4月～2月	12	○	○	◎
	進路ガイダンス	自分の進路達成のための具体的行動や取組方法を知ることにより，今後の具体的行動計画・目標を明確にする。	特別活動（LHR）	10月	1	○	◎	
	合格者体験講話	身近な存在である先輩の大学合格者から受験生としての心構えや経験談などを話してもらい，これからの学習の参考としてもらう。	総合的な探究の時間	3月	1	○	○	
	キャリアパスポート	1年間の学習や生活，諸活動を振りかえり，これからの高校生活の目標を設定する。	特別活動（LHR）	3月	1	○	○	
3年	課外講習ガイダンス	進路達成に向けて自己の実力の向上を図る。	総合的な学習の時間	5月	1		○	
	模擬選挙	主権者としての自覚を高めるとともに，主体的に社会に関わる態度を養成する。	総合的な学習の時間	5月	1	○		○
	進路講演会	進路別に今後自分のするべきことを確認し行動する。	総合的な学習の時間	7月	1	○	◎	
	推薦・AOガイダンス	推薦・AO入試制度を知ることにより，今後の心構えと目標を明確にする。	総合的な学習の時間	7月	2	○	○	
	ワークルール講演会	ワークルールに関する知識を学び，将来充実した職業生活の実現に資することを目的とする。	総合的な学習の時間	9月	1	○	○	
				合計時数	37			